第50回（令和8年度）丹羽保次郎記念論文賞受賞候補者募集要項

1．対象となる論文　情報工学、電気工学の関連分野を含む、広い意味の電子通信工学関係論文のうち、次に該当する若手研究者の論文を対象とします。
なお、同一論文の応募は一回限りとします。

(1) 掲載期間　令和6年9月1日～令和8年8月31日
(2) 著　　者　応募者の単著、又は共著の場合には本人の寄与が大部分のものとします。
(3) 次のような学会誌に掲載された1論文を対象とします。
電子情報通信学会、電気学会、映像情報メディア学会、日本音響学会、情報処理学会、応用物理学会、日本物理学会、IEEE等国内外の学会の学会誌及び論文誌等

2．受賞候補者の資格　大学院学生（修士課程及び博士課程）
大学院修了又は満期退学後2年（応募時において）以内の者

3．推薦　推薦者は大学院研究科委員長或いはそれに準ずる職の方とします。
注意：国内大学・研究機関からの推薦にあっては、推薦者の公印を押印すること。海外大学・研究機関からの推薦にあっては、推薦者の自筆サインのある推薦状を別途添付すること。

4．審査　審査は審査委員会（審査委員長：東京電機大学長　射場本忠彦）において、提出された書類を中心にして行います。

5．選考基準

(1) 論文の独立性・独創性・工学的有効性の見地から判断します。ただし、この賞は大学院生あるいは最近の修了者が著者である若手研究者の論文を対象としていますので、実用的価値については広い意味で将来実用につながることが考えられれば結構です。
(2) 選考に当たっては、単に対象論文だけでなく、本人の過去の業績、論文、特に学会等で発表された場合の口頭発表者が誰であったか等も参考にします。
(3) 論文としてのまとまりを見ます。
(4) 実学を尊ばれた丹羽保次郎博士の賞に相応しいものを選考します。

6．受賞者の決定

(1) 受賞者の決定は12月に行い、受賞者とその推薦者及び指導教員に郵便をもって通知します。
(2) 受賞者は原則として2名以内とします。
(3) 受賞者には本賞と副賞を贈呈します。

7．提出方法および提出期限

(1) 論文を含む申請書類（様式1及び様式2）をPDF形式にしてEmailに添付し、下記提出先にお送りください。申請書式は下記URLからダウンロードできます。
URL: https://www.dendai.ac.jp/about/tdu/activities/research/niwa.html
(2) 提出期限は 令和8年9月4日（金）必着 とします。
(3) 提出先
東京電機大学 研究推進社会連携センター 研究推進担当
（丹羽保次郎記念論文賞事務局　担当 清水・本山）
Email：kenkyu-k@jim.dendai.ac.jp

以　上